



情報(第 154 号)



令和4年4月28日

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2 階
銀座社会保険労務士法人 社会保険労務士 吉国 智彦
TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565
E-mail: ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp
URL: <https://ginza-syaroushi.com/>

芍薬：立てば「芍薬」、座れば牡丹、歩く姿は百合の花という（周南市鹿野 令和3年4月23日）

採用時の労働者研修

本年 4 月に採用労働者研修を受託・実施しましたのでその内容をご紹介します。



1 研修概要と方式

当職の実施する研修は、講義とともに、受講者に意見を述べさせる、実践させるといった双方向によることを基本としています。

研修時間は、午前 9 時から午後 4 時までの実施で、全員（5 名、男性 2 名、女性 3 名）が学卒者で、新鮮味と希望を感じさせる機会となり、よき社会人のスタートを切ることができました。初心忘れるべからずが語られ、その気持ちを忘れないことを願っています。

2 研修項目

当職のご提案による企画で、その項目と概要は次のとおりです。

(1) 雇用契約の意義

労働者は労務を提供し、会社は賃金を支給する関係であること。ただ時間を費やす労務提供はいけないこと。次のサラリーマン川柳がある。

さあやるか 昼からやるか もう 5 時か

退社ベル 鳴ったとたん 去る眠気

はいやります 今すぐやります そのまんま

(2) 学生と企業人

学生は、お金を払って、周囲が環境を作って学び、その結果は自己責任。企業では、お金をいただいて学び、企業に貢献して生産性を上げるべく義務を有すること。そのためには、読書の習慣を身につけることが必要。

(3) 会社の歴史

健康保険の記号には、当然、意味があり、当該企業のそれから自己の会社歴史を知ること。

(4) 人生の 4 要素

人間は、肉体、心情、知性、精神の四つの側面から構成される生き物。これら四つがそれぞれ影響しあって、どれもが正常に機能するときにまともな行動が可能となり得る。したがって、常に、これらをバランスよく鍛え、保持することが必要であること。

(5) 作業と仕事の違い

受動的な態度（言われたことだけをする）に終始するのは、作業で、能動的に改善工夫をすることが仕事である。

(6) 良好なコミュニケーション

コミュニケーションが成立する権限は受け手側が有し、伝わる必要がある。挨拶では、単調なものではなく、名前や役職を呼んですることが大事であること。

(7) 就業規則の意義

その意義と会社制度を紹介するもの。

(8) 賃金と税制、社会保険・労働保険制度

どのようにして手渡し賃金が計算されるか、また、社会保険料の半額を会社が負担していること。

(9) 親亀小亀

会社と労働者は、親亀小亀で、互いに義務を履行することが大事であること。
親亀がこけたら小亀もこける。

(10) 若いときが大事

少にして学べば、則ち壮にして為すこと有り

壮にして学べば、則ち老いて衰えず

老いて学べば、則ち死して朽ちず（佐藤一斎）。

だいたいの意味はわかる。当職の解釈は、若いときに学ばないでにおいて、老後になって学び始めることはあり得ない。若いときの努力なくして将来はないことを肝に銘じること。

3 印象深い項目

研修アンケートから受講者が印象深く受け止めたものは、人生の 4 要素、読書の習慣を身につけること、コミュニケーションについての三つでした。

(1) 人生の 4 要素

受講者は、これまでこのような話を聞いたことがなく、かつ、まことそうであると、納得できる事項であったと考えられ、同調できた事項となりました。

(2) 読書

一般に、スマホ普及から画面を眺めることが多くなって、読書することを忘れていの方が多いと考察しております。たしかに読むことを忘れていて、月に 1 冊は読んでいきたいとの決意が感じられ、また、他が発表した書物を自分も読んでみようとの連帯感に近いものが感じられました。

(3) コミュニケーション

実践させると朝の挨拶、退勤の挨拶は、単調なありふれたものばかりです。名前を呼ぶ、昨日の感謝を語る、よき部分を見つけて挨拶する工夫をすることで距離はぐんと近くなるのです。これを明日から実践しましょう。ちょっとしたこと、小さな工夫を積み上げることが大事なのです。

当法人では各種の「企業内研修」の受託を行っております。

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2 階
銀座社会保険労務士法人 社会保険労務士 吉国智彦
TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565
E-mail:ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp
URL: <https://ginza-syaroushi.com/>